■ 複合化により、新たな価値を生み出す仕掛け

1) 境界のグラデーション

図書館と観光交流センター内2つの機能の 区分を可能にしつつ、つながりを感じさせ ることで、相互にクロスオーバー(融合・新生) しやすくします。手法:①境界周辺の空間 を一体化(分節しない)②共同利用できる機 能をどちらからも使いやすく ③内装材や色、 家具デザインを関連させる ④一般図書と児 童図書エリアの境界を曖昧にしておく 等。

2) ふれあい と プライバシー

1人で静かに過ごしたい、どんな本を読んでいるか知られたくない等のプライバシーも 重視し、その時々の目的や気分に寄り添える環境(学習室、家具配置…)に配慮します。

3) "関わりしろ"を増やせる装置など

一つずつ別世界を演出できる**展示ワゴン、ショーケース**を開発します。 館内どこでも移動展示でき、スイーツ関連、イベントにあわせた図書 館の本、市民手作りの作品展示、お薦め情報など、更新もしやすく、 鮮度の高いビジュアル空間を演出できます。カフェの奥のスロープを 街道に見立てて、両側にショーケースを並べるのも一案です。



4) 公民館には "メーカースペース" を!! 呼称案: 「 **TOM I ×** 」 とみくろす or とみくろ

最近の北欧の図書館で充実著しいメーカースペース。 3Dプリンター、パソコン、工具、ミシン等の機材を揃え、交流・切磋琢磨できる活気ある場所。 富谷ならではの、スイーツに関わるパッケージ、カードやチラシ、容器・食器類、エプロンやTシャツなど、周辺デザインもブランディングできる拠点

を提案します。もちろん、様々な 分野の"つくる"市民アイデアを **喚起(クロスオーバー)**します。



協働デスクや各種機材を提供。オープンスペースにガラス張りブースを組合せた空間図 2-3. 北欧・メーカースペース例

図書館×小学校共同ワークショップを児童センターのへやで行なうなど、境界を越えた運営が可能 (気値) リョウ・リー・



空間の一体感、なじみやすいデザインの椅子が見えるようにして、心理的バリアを感じやすい子どもたちの「一般書デビュー」を促している(八千代市中央図)図 2-1. 境界のグラデーション例



図 2-4. 「公民館」⇔「ふれあい・ウチソト空間」⇔「新施設」を一体利用できる活動イメージ



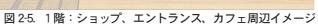
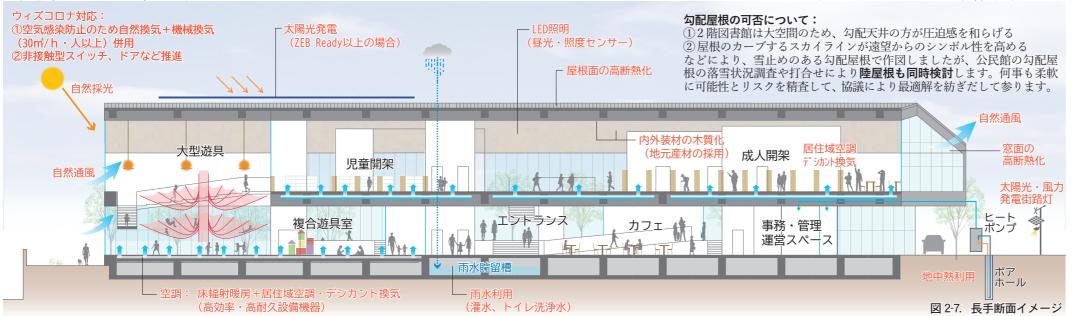




図 2-6. 2階:ワンフロアの図書館開架イメージ



■ 省資源・省エネルギー・低コスト・ZEB化:SDGs達成に向けた取り組み

1) **ZEB Ready 相当 50%以上の削減を**目標に

○汎用性ある高効率機器等の環境負荷低減技術、徹底的な高断熱化、 および自然エネルギー活用により、ZEB Ready 相当のエネルギー削減を めざします。方位、気候特性なども勘案し、光熱、管理、運営、修繕など、 ランニングコストの大幅な低減を図り、環境負荷を抑えます。

2) ライフサイクルコスト縮減

(1)イニシャルコスト縮減のための工夫

○華美・希少な建材を避け、一般流通材(既製品)を種類を限定して 採用:競争原理を働かせ、スケールメリットによる**単価の低減**を狙い ます /○設備、照明など設備機器も**信頼のおける既製品**を採用:製 品代に加え、施工費も低減できる取付工法を工夫、など

②ランニングコスト縮減のための工夫

○外壁・屋根面の高断熱化:負荷の大きい窓面は Low-E 複層ガラスを採用 / ○高効率・高耐久設備機器による合理的縮減 / ○自然通風:入口・通り道・出口の3点セットを明確に設定、開けやすい窓を効率的に配置 / ○自然採光:天空光と反射光を巧みに組み合わせて、豊かで柔らかな光が空間を包み込む / ○地中熱利用:ボアホールに地中熱交換用配管を挿入し、水冷ヒートポンプの冷却水に利用する技術を検討 / ○節水器具・擬音装置:水の使用量を削減 / ○雨水利用:トイレ洗浄水に利用 / ○維持管理費の低減へのサポート:清掃費を低減する床材等の選定とメンテマニュアル、設備機器の合理的な運転マニュアルの作成、など

③耐久力=更新・解体、廃棄時期を最大限遅らせます。

3) 施設の特性を踏まえた、合理的な設備計画

①空間の特性に応じた空調計画

○大型遊具吹き抜けホール:天井の高いホールは床輻射冷暖房+置換空調による居住域空調でエネルギー削減の検討 /◎諸室:部屋ごとに 0n/0ff や温度調整が可能な個別空調方式

○乳幼児コーナー・複合遊戯室:床輻射暖房(床暖房)を採用

②快適性と省エネに配慮した 照明計画

○100%LED 照明:窓辺の明るさセンサー、トイレ等の人感センサーなど、こまめに自動制御します。防災用器具の蓄電池交換コストも低減 / ○太陽光発電:照明電力などに利用(設置規模は要検討)

4) 施設の長寿命化のための工夫

①「物理的」な寿命向上

○耐久性・強度の高いコンクリートの採用 / ○高耐候性金属外装材等の採用 / ○汚れにくい、汚れの目立ちにくい材料の選定 / ○修繕、改修工事の搬入ルートと作業スペースの確保 / ○ステンレス製配管や水槽など高耐久性設備機材や設備機器の使用 など…建築や設備機器の長期間使用を可能にします。

②「機能的」な寿命向上

- ○構造と設備の分離:設備更新のしやすさ(機器取替の際、躯体や仕上を無駄に壊さず作業可能に)/
- ○ゆとりある床荷重設定:改装の自由度を高める(特に図書館の書庫 拡張など重荷重想定スペースなど、将来予測も協議項目)など。

5) 森林の循環利用:木のあたたかみのある建築

- ○内外装材:軒天井、床、壁、天井、家具など積極的に木材を活用/
- ○産材を積極的に使用し、森林整備とともに、木材産業など地場産業の振興にも貢献します。